

2006年9月に家具の転倒防止に関する第2回アンケート調査を行いました。回答は946世帯からいただきました、全世帯1,506に対する回収率は62.8%です。結果の概要をお知らせします。

図1 号棟毎のアンケート回収率

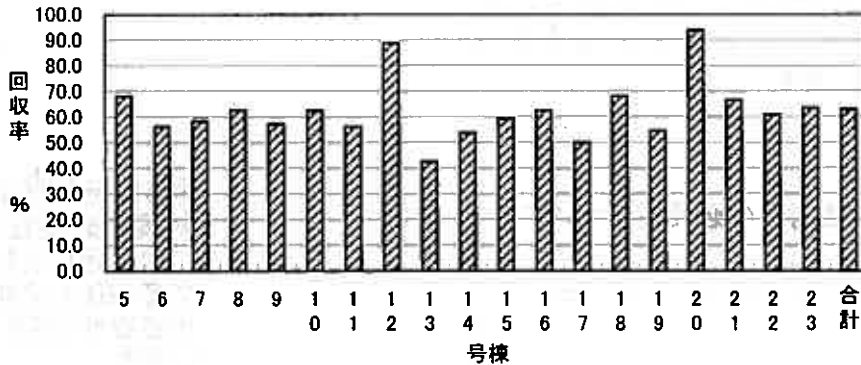


図1はアンケートの回収率を号棟毎に示しています。

回収率の高い所は12号棟および20号棟で約90%です。

13号棟の回収率は50%以下です。

図2 家具の転倒防止をしていますか？

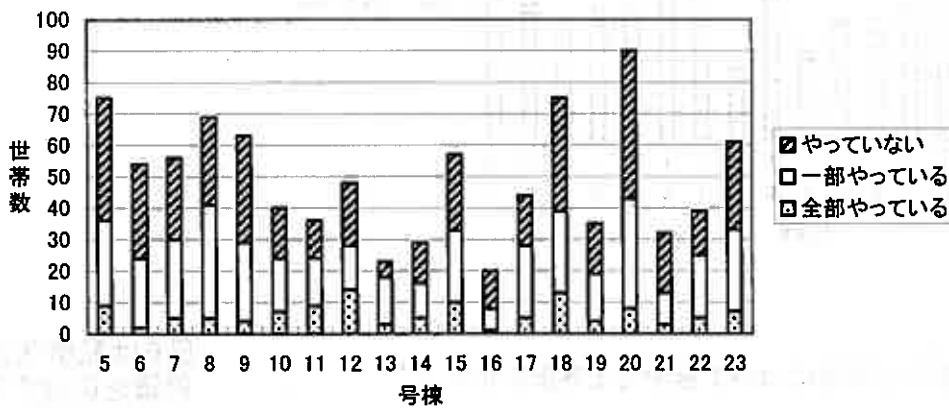


図2は転倒防止対策の状況を号棟毎に調べたものです。

全部やっている世帯はハイツ全体で119(7.9%)です。

一部やっている世帯は392(26%)です。

ハイツ全体で34%の世帯で何らかの転倒防止対策が行われています。

図3 転倒防止対策実施状況比率  
全世帯に対する比率

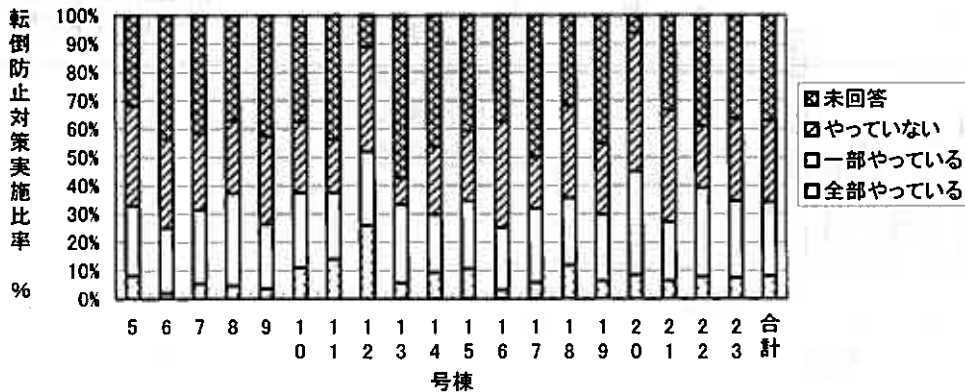


図3は対策を行っている比率を各棟毎に示しています。

12号棟は50%以上の世帯で何らかの対策が行われています。

対策している世帯が20%台のところは6、9、14、16、19、21号棟です。

図4 転倒防止に関する講演会に参加しましたか？  
(参加者した人 計149名)

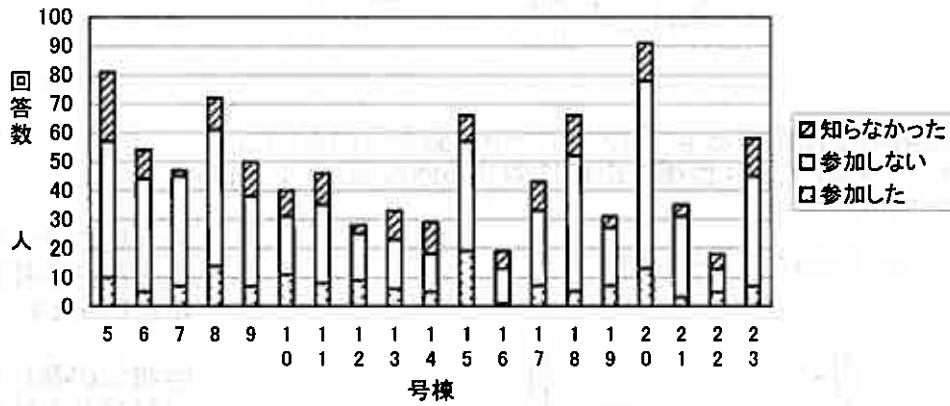


図4は転倒防止に関する後援会への参加状況を示しています。

これまでに参加したと回答した人の合計は149名です。

図5 転倒防止対策の必要性について

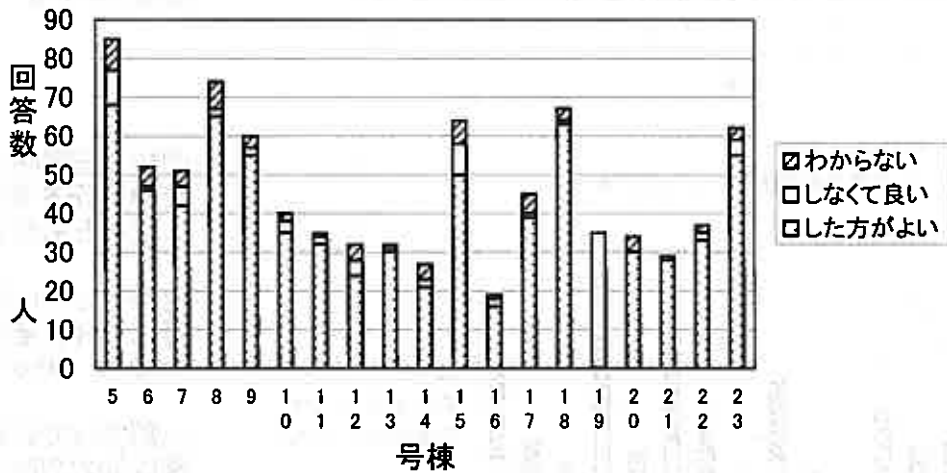


図5は転倒防止対策の必要性について示したもので多くの方は対策の必要性を感じています。

図6 転倒防止対策について自分でできますか？

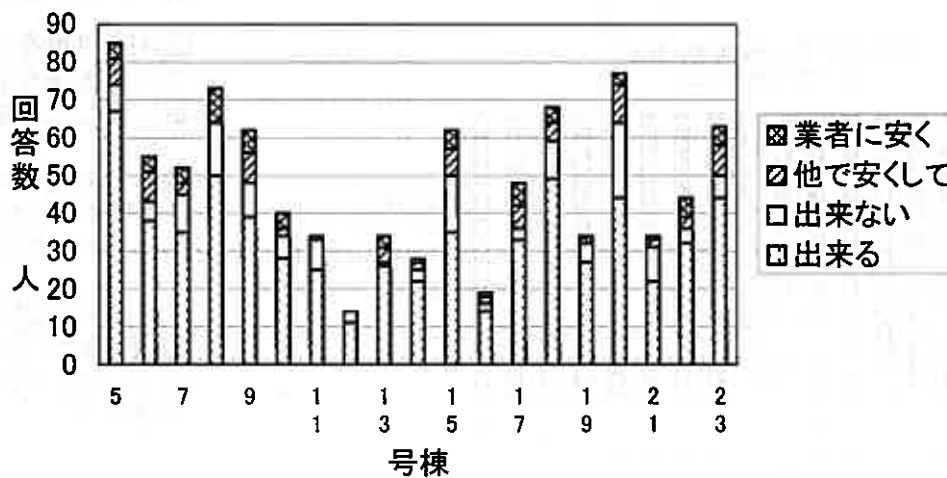


図6は転倒防止対策を自分でできるかについてたずねたもので、以外に多くの方が自分で転倒防止対策を行えると回答しています。